

KYOSHINKAI INNOSHIMA 2023.11 No.283



いのしま職人PR
ヤング産業株式会社

CONTENTS

- ◆開催したイベント
 - ・因島郷心会 通常総会 & 設立 30 周年記念式典
 - ・「ディズニー・オン・アイス 2023 広島公演」観劇ツアー
 - ・「マツダファフェスタ IN 岡山」参加ツアー
 - ・因島郷心会 第2回役員会

- ◆会員様紹介
 - ・村上溶材株式会社

- ◆食べ物会員様紹介
 - ・肉のミチフク
 - ・いのしまペンション白滝山荘

- ◆いのしま職人 PR
 - ・ヤング産業株式会社

- ◆ひろしまフードフェスティバル

開催したイベント

7/20
木曜日

因島郷心会 通常総会 & 設立 30 周年記念式典

開催場所：ホテルいのしま

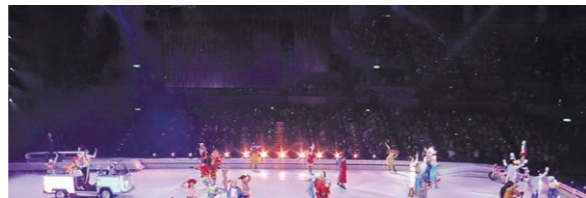
7月20日(木)に2023年度因島郷心会通常総会を参加51名様で開催いたしました。議事は以下4点で全て承認されました。①2022年度事業報告および収支決算報告について②2023年度事業計画(案)および収支予算について③退任役員報告および新規役員就任の承認(案)について④因島郷心会30周年イベントおよびロゴマークの承認(案)について30周年記念式典では、記念ロゴを制作いただいた因島高校美術部部員にもお越し頂き、制作にかけた想いの発表と、記念品の贈呈式を行いました。また式典に続き開催された懇親会では広島交響楽団弦楽四重奏の演奏もあり、参加の皆様は4年ぶりの会員交流を楽しんで居られました。



9/10 日曜日 「ディズニー・オン・アイス 2023 広島公演」観劇ツアー

開催場所：広島グリーンアリーナ

因島郷心会では、9月10日(日)に尾道郷心会と合同で「ディズニー・オン・アイス 2023広島公演」を、5会員14名様(全体23会員65名様)で開催いたしました。当公演はディズニーの名作を氷上で表現するショーで、開演前にガイド役MCのお兄さん・お姉さんが先ず登場し、客席に声を掛け盛り上げることから始まり、初登場の「トイ・ストーリー4」を含む9作品が表現されました。ウォルト・ディズニー・カンパニーは、今年創立100周年のため、ショーのフィナーレは100周年特別衣装を着た登場メンバー全員集合でステージを滑るファンサービスがあり、とても鮮やかな光景でした。



11/5 日曜日 「マツダファフェスタ IN 岡山」参加ツアー

開催場所：岡山国際サーキット

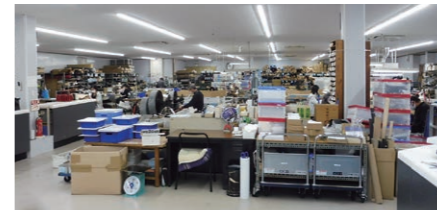
因島郷心会では、11月5日(日)に尾道郷心会と合同で「マツダファフェスタ IN 岡山」参加ツアーを5会員11名様(全体11会員25名様)で開催いたしました。今回のイベントは既定ではなく、参加者が開催イベントをネットなどから自由に選択する方法を取りました。そのため、サーキット会場内バスツアー、各種体験、トークショー参加、レーシングスーツ撮影、レース観戦、歴代名車展示見学等、皆さん自身で思い思いのイベントを楽しんでおられました。メインのルマン優勝のマツダ787Bの走行やドリフトショーは皆さん全員にご覧頂いたようで、丸一日のイベントでしたが参加頂いた方からは「来年も開催してください」という声がすでに多く聞かれました。



11/17 金曜日 因島郷心会 第2回役員会

開催場所：因島商工会議所・西華園

11月17日(金)に2023年度因島郷心会第2回役員会を因島商工会議所にて参加17名様で開催いたしました。今回の議事は、「2023年度上期事業報告および収支経過報告及び今後予定」で、役員の皆様には主にパワーポイントの写真などで活動内容を見て頂きました。会議に続いて開催されたマツダレポートでは、マツダ(株)から齋藤主査にお越し頂き、「MX-30 Rotary-EV」について講話頂いた後の質問では、走行距離についてやジャパンモビリティショー出品車への質問も出ていました。会場を西華園に移しての懇親会でも齋藤主査を交え、未来のロータリー車等の話しを伺うなど、役員の皆様とさらなる懇親を深めておられました。



工場内の様子

国内で継承していく若い人材を育てたい、と松浦様は言っておられました。因島工場で製造されたベルトは全国チェーンのお店や百貨店等にも出荷されています。工場内には1枚革のベルトがありましたが、これは手入れ革を使用されているというものでした。ベルト製造のためには110cm程度の革が必要で、それ以下のものは

国内では、会社組織でベルトを製造している工場は2ヶ所しか無く、その1つがヤング産業株式会社です。因島工場では年間10万本程度のベルトを製造しておられますが、因島工場から革加工技術を日本

今回、田熊町でベルトや財布等の革製品の加工をされておられます。ヤング産業株式会社様にお伺いし、工場長の松浦様にお話しを聞かせて頂きました。以前、島が沈むと言われた造船大不況の時、因島出身の創業会長堀本幸弘様が、雇用を増進して島の役に立ちたい、との一心で因島に工場を設立されたそうです。その後2013年には旧日立造船因島生協田熊店を改装され、今の場所に



ヤング産業株式会社

〒722-2324
広島県尾道市因島田熊町1300
TEL:0845-26-0171



いのしまの印字

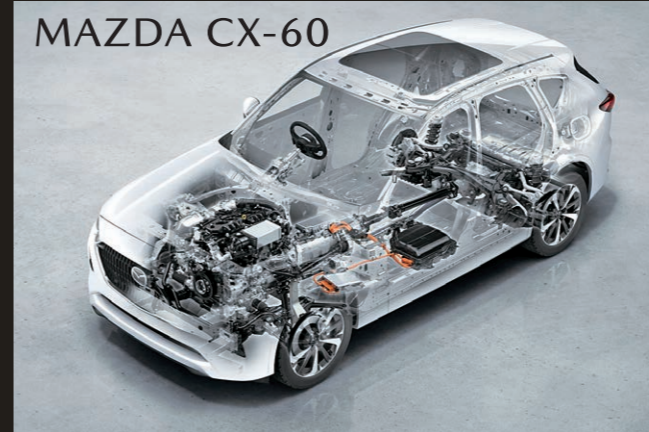
元製品を再認識する大変良い取材になったと思います。

「金額ベースではベルトがまだ8割くらいですが、徐々に他製品を増やしたい」と言われた言葉には強い自信が感じられました。ところで因島工場製造のベルトが、尾道市のふるさと納税返礼品にあることを皆様はご存知でしょうか。製品には誇りを持って「いのしま」と印字されています。因島郷心会としても大変うれしく思いました。今回は数少なく大変良い取材に

れまでは使い道が無く廃棄されていた。最近では余った部分を製造されていると聞きまし。硬い革と柔らかい財布等の小物では加工方法も違い、製造にも苦労もされたようです。



ひろしまフードフェスティバル 2023 因島郷心会からは、レモンカフェ 汐待亭様が出展されました。



因島郷心会

尾道市因島土生町1762-38 因島商工会議所2階
TEL (0845) 22-7357 e-mail: innoshimakyo@mazda.co.jp

記事制作・印刷：有限会社はと印刷 2023年11月28日発行



郷心会URL

会員様紹介

村上溶材株式会社

今回、重井町の村上溶材株式会社様にお伺いし、代表取締役の村上康貴様にお話しを聞かせて頂きました。



社名に入る「溶材」の2文字は、簡単に表現いたしますと鉄と鉄をつなぐ接着剤という意味で、村上溶材株式会社様は月に30〜40トンの溶材を因島島内の鉄工所に納品されておられます。

各製品の中に溶材は約1%入っているということですので全体3,000〜4,000トンの鉄工品の接着剤に關与されていることになります。

鉄の年間国内需要は約7,000万トンで、その内造船関係では約500万トンというところで接着剤も4〜5万トン使用されます。

溶接方法は、過去の溶接棒で溶かし接着していた手法とは変わり、現在はCO₂ガスでの溶接が主流となつています。また、一部では溶接の自動化に近い方法も取り入れられています。やはり巨大で複雑な曲面での自動化は難しいため、技術の継承が求められています。

今回、村上様に教えて頂いたことですが、船のトン数標記では、人を乗せるフェリー等は船そ

のものの重さ、荷物を乗せるタンカー等は積載可能な荷物の重さを表記している、ということでした。大体、船の重さの3倍は荷物が積載可能なようです。

村上溶材株式会社様の売上の割合は溶接材料の扱いが50%、それに伴う機械工具等の扱いが50%ということでした。村上様が最近特に心配されていたことは、販売先造船業での溶接人材の確保でした。お客様の鉄工所では、仕事はあるもの人材が地元で採用できないため、かなり前から外国人が溶接現場で活躍されています。

最近では技術を磨き、永住権を得る人も出てきているようです。村上様は「鉄と鉄をつなぐ溶材が販売商品なら、人と人をつなぐ事も私の仕事です」と言われました。

「鉄の需要は無くないため、加工する溶接の仕事も無くないため、



倉庫内の様子

「造船業は半導体と同様に国家の事業として大切な業種ではないでしょうか、未来は明るいのではないのでしょうか」との質問に、村上様の「いえ、船はつくり過ぎかもしれない、また中国、韓国の台頭もあり今後の造船は先が見えない」「時代の流れを掴んでいくには不透明なことが多い」との言葉には先々のことを読み、判断しなければならぬ大きな責任ある立場を感じました。

村上様は44歳ですので代表取締役としてはとても若い年齢ですが、ぜひこれからも因島の造船業を支えていただきたいと思います。



社用車のマツダボンゴトラック

村上溶材株式会社

〒722-2102
広島県尾道市因島重井町5657
TEL:0845-242222
FAX:0845-242884



肉のミチフク

食べ物会員様紹介

皆様、お肉屋さん、と言えばどちらのお店が頭に浮かびますでしょうか。今回は、美味しいと評判の重井町「肉のミチフク」代表取締役の峯松様にお話しを伺うことが出来ました。

ミチフク様には、お店を訪れ「ステーキ用のお肉をください」と伝えますと、一旦奥に入ってから出てくる熟成肉が本当に美味しい、という因島伝説があります。

肉のミチフク様の歴史は古く、昭和16年に創業され、昭和50年に株式会社岡田政吉商店、平成13年に現在の株式会社ミチフクと改称されておられます。



今回、一緒に取材をさせていただきました記者の方も、前日に株式会社ミチフク様のお肉で家族揃ってすき焼きを食べられ、肉が口

に入った時のやわらかさで幸せな気持ちになられたそうです。

しかし、有名なのは肉だけでなく実はコロッケもまた有名です。株式会社ミチフク様のコロッケは、玉ねぎ、ジャガイモ、裏の畑の人参と主に現地重



井の材料をふんだんに使い、それに牛肉と豚肉をミックスしてつくられます。また、重井中学校とのコラボから生まれたサツマイモを入れた時期限定(10月〜12月)のスペシャルコロッケはベーコン、チーズ等も入っているようです。

「コロッケはごはんのおかずとしてだけでなく、ぜひおやつとしても食べたい」と峯松様は言われておられました。

株式会社ミチフク様のつくられる商品は全て美味しく頂きました。皆様もお肉、コロッケが気になる株式会社ミチフク様へ行かれてみてはどうでしょうか。

株式会社ミチフク



〒722-2102 広島県尾道市因島重井町6643
営業時間 [月〜土] 9:00〜18:30
[日・祝] 9:00〜18:00
定休日 水曜日
TEL:0845-25-1129



白滝山荘

食べ物会員様紹介

白滝山の麓にある白滝山荘は、ヴォーリス建築の洋館として、また文化庁登録有形文化財として因島の誰もが知る存在です。

白滝山荘は宿泊のイメージが強いのですが、実は地元の方のランチ・ディナーの利用も多いそうです。今回は、傷んでいた由緒ある名館を再建された代表者の矢田部様にお話しをお伺いしました。

料理は海の幸をメインとした和食が中心ですが、お肉にも対応されておられます。



部屋は個室で仕切られた落ち着いた空間があり、グループ等で食事をとることが出来ます。会議等での利用もあるというところでした。

食材選びには柔軟で矢田部様が美味しいと思われた食材を産地にこだわらず用いているとのこと。

食事料金は平日ランチ(11時30分〜14時)2,200円〜5,500円、夕食(18時〜21時)と休日は3,300円〜6,600円くらいです。



「コナ禍に、「じや割」で来られたお客様用にお土産として出された「ちりめん山椒」は好評で、引き続き販売されておられます。

部屋は最大18名くらいまで利用可能で、家族・親族での慶弔事で利用される方も多そうです。



矢田部様のこだわりある丁寧な対応と周囲の目も気にならない静かな環境の中、ゆったりとした時間を過ごしながらの食事は格別なものとなるのではないのでしょうか。皆様も是非、訪れてみてはいかがでしょうか。

いんのしまペンション 白滝山荘



〒722-2102
広島県尾道市因島重井町1233番地
TEL:0845-25-0068